

*現在、新型コロナウイルスの影響で外出等を控えている方におかれましては、
普段の生活についてお答えください。

第7期豊川市障害福祉支援計画等策定のための アンケート調査へのご協力をお願い

日頃より豊川市の福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

豊川市では現在、令和6年度を初年度とする、「第7期障害福祉支援計画 第3期障害児福祉支援計画」の策定に向けた取り組みを進めています。そのため、市民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

今回の調査では、児童通所支援サービス利用者の保護者の方にアンケートを配布させていただきます。

この調査は、無記名でご回答をお願いするものですので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。また、調査票は個人情報の保護に関する法律に従い、適切な管理をいたします。

なお、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定及び施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和5年6月 豊川市長 竹本 幸夫

<記入にあたっての注意点>

- ・このアンケート調査票は保護者の方がお答えください。
- ・質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく読んでお答えください。
- ・記入が終わりましたら、6月28日（水）までに同封の返信用封筒を使ってご返送ください。
- ・本調査は、インターネットでも回答できます。パソコン、スマートフォン、タブレットのいずれかを用いて、次のURLまたは二次元バーコードからアクセスし、画面の案内に従って下記のID、パスワードを入力し、質問項目にお答えください。

(URL) <https://wsurvey.jp/s.php?clear=1&a=TYK-139>



◆このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

豊川市役所 福祉部 障害福祉課 (担当：松田、大橋)

電話：0533-89-2159 FAX：0533-89-2137

1. 宛名のお子さんについて

問1 お子さんの年齢をお答えください。(令和5年6月1日現在) (数字を記入)

満

歳

問2 お子さんがお住まいの中学校区はどこですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 東部中学校区 | 2. 南部中学校区 |
| 3. 中部中学校区 | 4. 西部中学校区 |
| 5. 代田中学校区 | 6. 金屋中学校区 |
| 7. 一宮中学校区 | 8. 音羽中学校区 |
| 9. 御津中学校区 | 10. 小坂井中学校区 |
| 11. わからない(町名：) | |

2. お子さんの状況について

問3 お子さんはどの手帳等をお持ちですか。(あてはまるものすべてに○をつけ、級または判定を記入してください。)

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. 身体障害者手帳 () 級 | → 問4へ |
| 2. 療育手帳 (判定) | } 問5へ |
| 3. 精神障害者保健福祉手帳 () 級 | |
| 4. 手帳は持っていない | |
| 5. わからない | |

【問3で「1. 身体障害者手帳」と答えた方にお伺いします。】

問4 主たる障害をお答えください。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 視覚障害 | 2. 聴覚障害 |
| 3. 音声・言語・そしゃく機能障害 | 4. 肢体不自由(上肢) |
| 5. 肢体不自由(下肢) | 6. 肢体不自由(体幹) |
| 7. 内部障害(1~6以外) | |

【ここからは、またすべての方にお伺いします。】

問5 お子さんは、次の認定や診断を受けていますか。また、医療的ケアを必要としますか。(①から④それぞれに○は1つ)

①小児慢性特定疾病の認定	1. 診断されたことがある	2. 診断されていない
②発達障害	1. 診断されたことがある	2. 診断されていない
③高次脳機能障害	1. 診断されたことがある	2. 診断されていない
④医療的ケア	1. 必要とする	2. 必要としない

※小児慢性特定疾病：子どもの慢性疾患のうち、治療期間が長く、医療費負担が高額となるものについて、医療費が助成の対象となる疾患です。

※発達障害：生まれつき脳の一部に障害があるため、発達の仕方が通常の子どもと異なっている障害です。

※高次脳機能障害：主に脳の損傷によって起こされる様々な神経心理学的障害です。

※医療的ケア：人工呼吸器を使用している人や胃ろうを造設している人へのたんの吸引や、経管栄養などの医療行為です。

【問3で「1.」～「3.」いずれかと答えた方（手帳をお持ちのお子さん）にお伺いします。】

問6 障害者手帳をお持ちのお子さんについてお伺いします。障害者手帳をはじめて交付されたのはいつですか。(○は1つだけ)

1. 生まれてから幼児期まで（小学校入学前まで）
2. 小学校入学後から小学校卒業まで
3. 中学校入学以降
4. わからない

【ここからは、またすべての方にお伺いします。】

問7 お子さんの発達の不安や障害に気付いたきっかけは何ですか。(○は1つだけ)

1. 家族が気付いた	2. 定期健診（乳幼児健康診査）
3. 医師から	4. 保育所・幼稚園・学校の先生から
5. 子育て支援センターから	6. その他（ ）
7. 覚えていない	

問8 風邪、歯の治療などすべての医療について、最近3か月で、病院にどれくらい通院しましたか。(○は1つだけ)

1. 月に1回程度	2. 2週間に1回程度	3. 週に1回程度
4. 週に2～4回程度	5. 週に5回以上	6. 通院していない

問9 医療について、困ったことや不便に思ったことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 障害(疾病)に配慮してもらえない
2. 通院するときに付き添いをしてくれる人がいない
3. 気軽に往診を頼める医師がいない
4. 障害(疾病)のため症状を正確に伝えられない
5. 障害(疾病)が重度でいつも介護を必要とするため、入院できない
6. その他()
7. 困っていることはない

3. お子さんの生活や支援の状況について

問10 一緒に暮らしている人はだれですか。お子さんからみた続柄でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 父 | 2. 母 |
| 3. 兄弟姉妹 | 4. 祖父母 |
| 5. 他の家族や親戚 | 6. その他() |

問11 お子さんは、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園・保育所・こども園に通っている
2. 小・中学校の通常学級に通っている
3. 小・中学校の通級指導教室に通っている
4. 小・中学校の特別支援学級に通っている
5. 特別支援学校に通っている
6. 高校や専門学校に通っている
7. 児童発達支援事業所に通っている
8. 福祉サービス事業所に通っている
9. 家にいる
10. その他()

問12 お子さんは日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。(①から⑩それぞれに○は1つ)

項 目	一人のできる	一部介助が必要	全部介助が必要
① 食事	1	2	3
② トイレ	1	2	3
③ 入浴	1	2	3
④ 衣服の着脱	1	2	3
⑤ 身だしなみ	1	2	3
⑥ 家の中の移動	1	2	3
⑦ 外出	1	2	3
⑧ 家族以外の人との意思疎通	1	2	3
⑨ お金の管理	1	2	3
⑩ 薬の管理	1	2	3

問13 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅で医療的ケアなどが適切に受けられること
2. 障害者に適した住居が確保されること
3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
4. 生活訓練などが充実していること
5. 経済的な負担が軽減されていること
6. 相談対応などが充実していること
7. 地域住民などから理解されていること
8. その他 ()
9. 特にない

4. お子さんの外出や余暇活動について

問14 普段の生活の中で、お子さんは1週間のうちにどの程度外出していますか。(○は1つだけ)

1. 毎日外出する
 2. 1週間に数回外出する
 3. めったに外出しない
 4. まったく外出しない
- } 問15~17へ
 → 問18へ

【問14で「4」以外と答えた方（外出している方）にお伺いします。】

問15 お子さんが外出する際の主な同伴者は誰ですか。（○は1つだけ）

- | | |
|------------|-------------------|
| 1. 父母 | 2. 祖父母 |
| 3. 兄弟姉妹 | 4. ホームヘルパーや施設の職員 |
| 5. 一人で外出する | 6. その他の人（友人・知人など） |

【問14で「4」以外と答えた方（外出している方）にお伺いします。】

問16 お子さんは、どのような目的で外出することが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 通勤・通学・通所 | 2. 訓練やリハビリに行く |
| 3. 医療機関への受診 | 4. 買い物に行く |
| 5. 友だちと遊ぶ | 6. 趣味やスポーツをする |
| 7. グループ活動に参加する | 8. 散歩に行く |
| 9. その他（ | ） |

【問14で「4」以外と答えた方（外出している方）にお伺いします。】

問17 お子さんと一緒に、またはお子さんが一人で外出するときに困ったり、不便に感じたりすることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1. 公共交通機関が少ない（ない） | |
| 2. 電車やバスの乗り降りが困難 | |
| 3. 道路や駅に階段や段差が多い | |
| 4. 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい | |
| 5. 外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど） | |
| 6. 介助者が確保できない | |
| 7. 外出にお金がかかる | |
| 8. 周囲の目が気になる | |
| 9. 発作など突然の身体の変化が心配 | |
| 10. 困った時にどうすればいいのかわからない | |
| 11. その他（ | ） |
| 12. 特に困ることはない | |

【ここからは、またすべての方にお伺いします。】

問18 お子さんが自分の楽しみに使う時間を、今後どのように過ごさせたいですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| 1. 友だちと遊ぶ | 2. 買い物に行く |
| 3. 散歩をする | 4. 映画や演劇を見に行く |
| 5. スポーツ観戦をする | 6. レストラン、喫茶店に行く |
| 7. 読書をする | 8. テレビを見る |
| 9. ゲームをする | 10. 運動をする |
| 11. 旅行をする | 12. その他（ ） |
| 13. 特にない | |

問19 お子さんに参加してほしいと思うスポーツや文化活動は何ですか。（現在参加しているものも含む）（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-------------------------------|
| 1. コンサート・映画、スポーツ等の鑑賞 |
| 2. スポーツ教室・大会等への参加 |
| 3. 旅行・キャンプ・つり等への参加 |
| 4. 学習活動 |
| 5. 趣味の同好会活動 |
| 6. ボランティア等の社会活動 |
| 7. 障害のある仲間との活動 |
| 8. 自治会や地域の活動（地域の行事など） |
| 9. 学校・職場の行事 |
| 10. わからない |
| 11. その他（ ） |
| 12. 特にない |



5. サービスについて

問20 お子さんは次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えますか。
 ((1)から(19)のサービスについて、「現在の利用」でどちらかに○、「今後の利用意向」でどちらかに○)

*現在の利用で「2. 利用していない」と回答された方は、今後の利用意向では「1. 増やしたい」または「4. 利用予定がない」のいずれかでお答えください。

障害福祉サービス名	現在の利用		今後の利用意向			
	利用している	利用していない	増やしたい	同じくらい利用したい	減らしたい	利用予定がない
(1) 居宅介護・重度訪問介護 ホームヘルパーが住まいを訪問し、介護や外出の支援などを行うサービス	1	2	1	2	3	4
(2) 行動援護・同行援護 障害のある人等に、外出の際の移動を支援するサービス	1	2	1	2	3	4
(3) 短期入所 家族が病気などで介護ができなくなったとき、短い期間、施設で介護を行うサービス	1	2	1	2	3	4
(4) 生活介護 施設等で、主に昼間に入浴や排せつ、食事の介護、創作活動や生産活動の機会を提供するサービス	1	2	1	2	3	4
(5) 自立訓練（機能訓練・生活訓練） 施設や住まい等で、自立して日常生活を営むために必要な訓練やリハビリテーション、相談等を行うサービス	1	2	1	2	3	4
(6) 就労移行支援 一般企業などへの就労を希望する65歳未満の人に、一定期間、就労に必要な訓練を行うサービス	1	2	1	2	3	4
(7) 就労継続支援A・B型 一般企業などでの就労が困難な人に、働く場を提供し、就労に向けた訓練を行うサービス	1	2	1	2	3	4
(8) 児童発達支援 施設において、障害のある子どもに見守り、社会に適應するための日常的な訓練やその他の支援を行うサービス	1	2	1	2	3	4
(9) 居宅訪問型児童発達支援 重度の障害等のため外出が困難な子どもに対して、住まいを訪問して発達支援を行うサービス	1	2	1	2	3	4
(10) 放課後等デイサービス 放課後や休日に、施設で、障害のある子どもに必要な訓練、社会との交流促進等を行うサービス	1	2	1	2	3	4

障害福祉サービス名	現在の利用		今後の利用意向			
	利用している	利用していない	増やしたい	同じくらい利用したい	減らしたい	利用予定がない
(11) 保育所等訪問支援 支援員が保育所等に訪問し、障害のある子どもが 集団生活に適応できるよう専門的な支援を行う サービス	1	2	1	2	3	4
(12) 療養介護 医療が必要でかつ常に介護が必要な人に、介護や 日常生活上の援助を行うサービス	1	2	1	2	3	4
(13) 施設入所支援 障害者支援施設に入所する人等に、主に夜間、入 浴、排せつ、食事の介護などを行うサービス	1	2	1	2	3	4
(14) グループホーム 障害のある人等に、共同生活または住まいを提供 し、介護や日常生活の支援を行うサービス	1	2	1	2	3	4
(15) 障害児相談支援 障害児通所支援を利用する子どもや保護者に対 して、サービスの利用のための支援や調整を行う サービス	1	2	1	2	3	4
(16) 移動支援 社会生活上不可欠な外出、余暇活動など社会参加 のための外出を支援するサービス	1	2	1	2	3	4
(17) 日中一時支援 障害のある人を介護している家族が、緊急時や休 息が必要な際、障害のある人を日帰りで施設に預 けられるサービス	1	2	1	2	3	4
(18) 訪問入浴 居宅を訪問し、浴槽や入浴機材などを提供する入 浴介護サービス	1	2	1	2	3	4
(19) 地域活動支援センター 創作的活動または生産活動の機会の提供、社会と の交流の促進などの便宜を供与するために必要 な援助を行うサービス	1	2	1	2	3	4

6. お子さんの教育・療育について

問21 今後、障害のある子どもの支援について、充実させてほしいものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|----------------------|
| 1. 保護者が気軽に相談できる機会 | 2. 進学相談・進路指導 |
| 3. 個々の障害にあった教育・療育の機会 | 4. 障害のない子どもとの交流 |
| 5. 児童・生徒の障害への理解を促す教育 | 6. 言語療法・理学療法・作業療法の機会 |
| 7. 放課後の居場所 | 8. 障害特性にあった教育環境 |
| 9. その他() | 10. 特になし |

問22 保育所や幼稚園、学校生活を送る上で充実してほしいことは、次のうちどれですか。現在学校等に通っている・いないにかかわらずお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|------------------|
| 1. 通園・通学に対する支援 | 2. 学習面でのサポート体制 |
| 3. 学習・学校生活に必要な設備の整備 | 4. 園内・校内での介助 |
| 5. 進学・就職に関する支援 | 6. 障害に対する職員の理解促進 |
| 7. 他の児童・生徒や保護者の理解促進 | 8. 医療的ケアが提供できる体制 |
| 9. その他() | 10. 特になし |

【問11「2.」～「6.」のいずれかと答えられた方（小・中学校、高校、専門学校に通っているお子さん）にお伺いします。】

問23 就学中のお子さんについてお伺いします。お子さんは放課後や夏休みなどの長期休業中はどのように過ごしていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|-----------------|
| 1. 自宅で家族と過ごす | 2. 祖父母宅で過ごす |
| 3. 友達と遊ぶ | 4. 学習塾、習い事やスポーツ |
| 5. クラブ活動、部活動（学校内） | 6. 放課後児童クラブ |
| 7. 放課後等デイサービスなどを利用 | 8. 1人で過ごす |
| 9. その他() | |

7. お子さんの将来について

問24 お子さんには将来どのように暮らしてほしいですか。(○は1つだけ)

1. 自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい
2. 自宅で家族と一緒に暮らしてほしい
3. 仲間と共同生活(グループホームなど)で暮らしてほしい
4. 障害者入所施設などで暮らしてほしい
5. その他()
6. わからない

問25 お子さんの将来のことで不安に思うことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. お子さんの進学のこと
2. お子さんの就職のこと
3. お子さんの結婚のこと
4. 友人や仲間、理解者がいるか
5. 自立した生活ができるか
6. 親が亡くなった後の住まいについて
7. 親が亡くなった後の生活費について
8. 親が亡くなった後の介護者について
9. その他()
10. 特にない

問26 お子さんが18歳になった時の希望について、あてはまるものはどれですか。本人の気持ちになってお書きください。(○は1つだけ)

1. 学校・大学・専門学校などへの進学
2. 一般企業への就職
3. 福祉施設への通所
4. 福祉施設への入所
5. 結婚
6. その他()
7. 特に考えていない

問27 お子さんが将来、仕事に就くために重要だと思われることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 就職に向けた本人、家族の意識啓発
2. 就職に向けた相談
3. 給料が安定していること
4. 就職先の紹介等の支援
5. 知識・技術等の習得
6. コミュニケーション技術等の習得
7. 本人の健康管理等の支援
8. 障害特性に配慮した職場環境の整備
9. 就職後の相談・支援(定着支援)
10. 企業、上司、同僚の理解
11. その他()
12. わからない

8. 相談・情報について

問28 お子さんのことで現在、悩みごとや困ったことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. お子さんの育児や療育・教育のこと
2. お子さんが受けている医療やリハビリのこと
3. お子さんが受けている援助（介護）のこと
4. 医療費、生活費など経済的なこと
5. 外出や移動のこと
6. かかりつけの病院や歯科診療所のこと
7. 子育てや障害について必要な情報を得られないこと
8. お子さんを強く叱責し、手をあげてしまうこと
9. お子さんの友達や相談相手がないこと
10. お子さんの障害や必要な配慮について、周りの理解が得られないこと
11. 学校行事や冠婚葬祭時に預け先が見つからないこと
12. その他（)
13. 特にない

問29 普段、お子さんのことについての悩みや困ったことを、どなたに相談していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族や親せき
2. 友人・知人
3. 近所の人
4. 職場の上司や同僚
5. 施設の職員など
6. ホームヘルパーなどサービス事業所の人
7. 障害者団体や家族会
8. 医師や看護師
9. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネージャー
10. 民生委員・児童委員
11. 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生
12. 特別支援学級、特別支援学校
13. 相談支援事業所などの相談員
14. 行政機関の相談員
15. 特に相談する人はいない
16. その他（)
17. 特に悩みはない



問30 お子さんの障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース
2. 広報「とよかわ」や「議会だより」など市の広報紙
3. インターネット
4. 家族や親せき、友人・知人
5. サービス事業所の人や施設職員
6. 障害者団体や家族会(団体の機関誌など)
7. 病院、診療所
8. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネージャー
9. 民生委員・児童委員
10. 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生
11. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
12. 行政機関の相談窓口
13. その他 ()
14. 情報は入手していない

9. 障害理解について

問31 お子さんは、障害があることで差別や不快な思いをする(した)ことがありますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|---------|-------|
| 1. ある | 2. 少しある | 3. ない |
|-------|---------|-------|

【問31で、「1. ある」または「2. 少しある」と答えた方にお伺いします。】

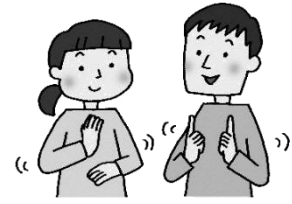
問32 どのような場所で差別や不快な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 学校・職場 | 2. 仕事を探すとき |
| 3. 外出先 | 4. 余暇を楽しむとき |
| 5. 病院などの医療機関 | 6. 住んでいる地域 |
| 7. その他 () | |

【ここからは、またすべての方にお伺いします。】

問33 障害に対する市民の理解を深めるためには、何が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 広報や冊子による理解啓発
2. 障害のある人へのボランティアの支援
3. 学校での障害理解を深める教育
4. 障害に関する講演会や学習会の開催
5. 障害者作品展や交流イベントの実施
6. 障害のある人の就労・就学などの支援
7. 福祉施設の開放等による地域との交流
8. 障害のある人の地域活動への参加
9. その他（）
10. わからない



問34 あなたやお子さんは、近所の方とどの程度のお付き合いがありますか。最もあてはまるものをお選びください。（○は1つだけ）

1. 困ったときにお互いに助け合える程度
2. お互いに訪問し合う程度
3. 立ち話をする程度
4. 顔を合わせたときにあいさつする程度
5. ほとんど付き合いはない

10. 成年後見制度について

問35 成年後見制度についてご存じですか。（○は1つだけ）

1. 名前も内容も知っている
2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

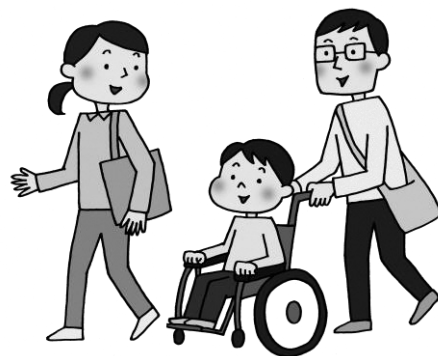
問36 お子さんに対して、将来的に成年後見制度を利用させたいと思いますか。（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用させたい | 2. 利用させたくない |
| 3. 利用する必要がない | 4. すでに利用している |
| 5. わからない | |

11. 障害者施策全般について

問37 障害者福祉施策に対して重点的に取り組んでほしいことをお答えください。(〇は5つまで)

1. 毎日の生活を手助けするサービスの充実
2. 既存のサービスの質の向上
3. 障害に対する理解の促進
4. 就労を促進する訓練や支援の充実
5. 障害のある人が働ける企業を増やす
6. リハビリ訓練の場所の充実
7. 障害に適した住宅の整備
8. 公共施設、駅などをバリアフリー化
9. 入所施設やショートステイの整備
10. グループホームの整備
11. 災害時の支援
12. 相談しやすい窓口の設置
13. 経済的な援助の充実
14. スポーツや文化活動への参加支援
15. その他 ()
16. 特にない



最後に、障害福祉サービスや行政の取り組みについて、何かご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、
6月28日（水）までにご返送ください。 （切手不要）

